

プレスリリース【2023年11月15日】

## EVステーション付ソーラーカーポート寄贈式の開催について

### ■ 事業の主旨

PAG Renewables 合同会社及び東芝エネルギーシステムズ株式会社が近隣に建設した太陽光発電施設の商業運転を開始するにあたり、地域貢献事業として、市民に太陽光発電を身近に体験できる場所を提供するため、高林公民館に EV ステーション付ソーラーカーポートを寄贈していただいたものです。

### ■ 事業の見どころ

寄贈された EV ステーション付ソーラーカーポートを背景に市長や寄贈者がテープカットを行います。また、高林中学校の生徒がよさこいソーランや合唱を披露し、寄贈式に花を添えます。

### ■ 事業概要

日時：令和5年11月19日（日）午後1時00分から午後1時30分まで

場所：高林公民館（高林活力倍増センター） 那須塩原市箭坪 347-1

寄贈者：PAG Renewables 合同会社  
東芝エネルギーシステムズ株式会社

寄贈品：カーポート 2台  
太陽光発電モジュール 11kW（550W×20枚）  
パワーコンディショナー  
蓄電池 4.9kWh  
V2H スタンド

出席者：寄贈者 PAG Renewables 合同会社 社長兼 CEO ビュフォード・ジェームス・エベレット  
PAG Japan limited 合同会社 代表 三駄 寛之  
東芝エネルギーシステムズ株式会社 取締役 河原 慈大  
市 渡辺市長、月井教育長

その他：当日の現地取材、紙面等にて取り上げていただければ幸いです。

また、ご来場者の把握を行いたいため、取材にお越しいただける場合については、お手数ですが、11月17日（金）15時00分までに、那須塩原市気候変動対策課向井宛て御連絡ください（TEL：0287-73-5651）。

なお、同日、同会場において10時00分から15時00分まで倍センまつり（公民館まつり）を開催しております。

駐車場は、高林中学校を御利用ください。

### ■ 効果

高林公民館において、本ソーラーカーポートで発電された電力のうち、年間約9,000kWhの電力の使用が可能となります。これにより、年間約3.3tのCO<sub>2</sub>排出量の削減が見込めます。

また、蓄電池及び電気自動車の活用により、災害などによる系統停電時においても、高林公民館での電気の使用が可能となります。

### ■ 本件に関するお問い合わせ先

団体名（所属）：気候変動対策局 気候変動対策課

TEL：0287-73-5651